

受動喫煙防止対策強化検討チームワーキンググループ公開ヒアリング (第1回、第2回)における関係団体の意見等について

1 実施概要

受動喫煙防止対策強化に向けて、厚生労働省が発表した「受動喫煙防止対策の強化について(たたき台)」に関し、関係団体が意見等を述べたもの。

平成28年10月31日(月)、11月16日(水)の2回実施。

2 各団体からの主な意見等(※は現在の取組み等)

【10月31日(月)実施】

- 日本内航海運組合総連合会・一般社団法人日本船主協会・一般社団法人日本外航客船協会(それぞれの状況は類似)
 - ・船員が1か月以上、長期にわたり乗船し、ストレスが高い職場であり、禁煙は無理、現状維持を要望。 ※統一的な受動喫煙防止の取組みはしていない。

- 日本私立大学団体連合会
 - ・私立大学は経営の視点も大事で費用もかかる。一律の規制ではなく、各大学の実情にあった取組みが可能となるよう要望。 ※建物内禁煙の対応が多い。

- 全国麻雀業組合総連合会
 - ・一律禁煙ではなく、自主的な取組みが可能となるよう要望 ※各店舗が独自に取組み。

- 特定非営利活動法人日本ホスピス緩和ケア協会(別添資料参照)
 - ・終末期の患者さんで喫煙を希望する者がおり、敷地内禁煙ではなく、建物内禁煙とし、喫煙室設置可を要望。 ※屋外や喫煙場所での喫煙可の病院有

- 四病院団体協議会
 - ・緊急搬送の患者、整形外科などを抱える病院は、喫煙者を受け入れることもある。また、諸外国に比べ入院期間が長く生活の場に近い状況もあり、敷地内禁煙は現実的でなく、建物内禁煙を要望。 ※建物内禁煙が多い

- 一般社団法人全日本シティホテル連盟
 - ・利用者からは、喫煙室設置の希望も多く、喫煙スペース等の設置が出来るよう要望。 ※喫煙、禁煙の取組みは様々

- 一般社団法人日本フードサービス協会
 - ・事業者がそれぞれ禁煙、分煙を選択し、お客様が、それぞれの取組みに基づいて選択できる制度を要望。 ※喫煙、禁煙の取組みは様々

- 一般社団法人全国消費者団体連合会(別添資料参照)
 - ・たたき台の方向性に賛同。強制力のある早期法制化を希望。

【11月16日（水）実施】

○事業協同組合全国焼肉協会

- ・ 基本、独自の取組みに任せてほしい。なお、何らかの規制をするのであれば、全面禁煙にしていきたい。（店舗間の不公平感がなくなる）

※各店舗が独自に取組み

○一般社団法人日本遊技関連事業協会

- ・ 利用者に喫煙者が多く、一般のサービス業と状況が大きく違うことから、神奈川県や兵庫県同様、風営法対象店舗の配慮をお願いしたい（例外としての取扱い）。

※一部の店舗で分煙などの対応

○全国たばこ販売協同組合連合会・全国たばこ耕作組合中央会

- ・ 喫煙機会が明らかに減り、営業に大きな影響となる。
- ・ 施設が独自にルールを定め、それを利用者が守るという形にしてほしい。

○公益社団法人日本看護協会

- ・ 受動喫煙防止対策の強化は必要
- ・ 家庭、職場、公共の場全てで非喫煙者が守られる状況が必要

○日本商工会議所

- ・ 各企業の状況に合わせて選択できる形が良い。

○日本労働組合総連合会

- ・ 職場の問題は、労働安全衛生法で規制されるべき。労安法の努力義務は、措置義務にすべき。
- ・ たたき台については、現状、賛成、反対のコメントはできない。

○東日本旅客鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、一般社団法人民営鉄道協会

- ・ 禁煙か分煙かを選択できる形が良い。
- ・ 長時間の利用もあり、喫煙者への配慮は必要。
※長距離列車、ホームなどに喫煙所を設置。喫煙車両もまだある。

○一般社団法人日本経済団体連合会

- ・ 受動喫煙防止対策の推進には賛成
- ・ 職域については、労安法で規制されるものと認識している。
- ・ たたき台については、現状、賛成、反対のコメントはできない。

○一般社団法人日本ホテル協会、一般社団法人日本旅館協会

- ・ 受動喫煙防止対策には賛成
- ・ 従業員の受動喫煙について、業界内での議論は不十分

○公益社団法人日本歯科医師会

- ・ 敷地内禁煙について賛成
- ・ 喫煙は口腔内への影響も大きい。

○一般社団法人全国生活衛生同業組合中央会、

全国飲食業生活衛生同業組合連合会、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会、
全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

- ・ 今までは、分煙を基本に対策を進めてきた。分煙による対策を進めていただ
きたい。禁煙への移行は早急である。
- ・ 小規模な店舗も多い中、たたき台の影響は大きく、商売が成り立たなくなる。
喫煙室を作るスペースもない。
- ・ 従業員の受動喫煙については、今後の課題である。

○公益社団法人日本薬剤師会

- ・ たたき台には賛成である。実効性の高い制度としてほしい。

○公益社団法人日本医師会

- ・ たたき台については、概ね賛成である。喫煙室を認めることは、100%の対策
にはならない。
- ・ たばこに関しては、日本の常識が世界の非常識